

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	高嶋 正広	63-7892 (文化生涯学習室)

施策体系	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	2	青少年健全育成

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・家庭、地域、学校が連携して青少年の健全育成に取り組むことのできる環境づくりに努めます。
- ・青少年の自主的な活動や交流を支援するとともに、非行防止活動や相談体制を充実するなど、健全育成の環境づくりに取り組みます。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

- ・市民主体の青少年活動を積極的に支援・育成するとともに、多様な地域や世代の人々との幅広い連携を図ることにより、青少年の文化・スポーツ・レクリエーション活動を促進します。
- ・青少年補導センターを中心に、関係機関の連携を密にし、青少年の健全育成を推進します。
- ・青少年育成市民会議や青少年育成推進員を中心に、学校や関係機関の連携を強化し、健全育成の環境づくりに取り組みます。
- ・青少年ボランティアや指導者の育成を図り、青少年の社会参加活動に取り組みます。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・近年、子どもの居場所づくりや、子どもの見守り体制の充実・強化が必要になるなど、各事業とも、学校・家庭・地域づくり組織・各団体との連携の必要性がますます大きくなっています。
- ・放課後子ども支援事業では、子どもが地域社会の一員であることを自覚し、自然活動や文化活動等を体験する場として事業が行われていますが、実施に係る企画や準備に携わるボランティアの「役割」や「やりがい」等を意識できるよう、研修会や他地区との意見交換ができる場の設定が求められます。

### <行政評価委員会からの意見>

意見なし

### ○施策指標（目標）及び達成状況 **Plan Do**

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
初発型非行数（件）	目標	-	-	70	-	-	60	
	成果	77	20	22	28	16	-	100%
青少年ボランティア数（人）	目標	-	-	50	-	-	56	
	成果	47	57	60	61	56	-	100%
放課後子ども教室実施回数【延べ値】（回）	目標	-	-	488	-	-	1,100	
	成果	22	201	280	354	463	-	41%
青少年の健全な育成に向けた取組が行われていると感じる市民の割合（%）	目標	-	-	-	-	-	45.0	
	成果	-	39.1	42.6	46.8	42.7	-	61%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 **Do**

- ・青少年育成市民会議を中心として、市民団体、社会教育団体、学校、地域、関係機関等が連携を図り、非行防止や子どもたちの見守りのための街頭パトロール等を実施しました。また、不審者情報等が多く寄せられる中で、青少年補導センターにおいても、学校・警察・青少年健全育成団体と連携し、子どもたちの見守り強化を行いました。
- ・子どもたちが様々な体験を通じて、学び、交流することで健全育成を図る「子どもなんでも体験団」の実施、指導者研修会の開催や教育フォーラムへの参画など、青少年の健全育成のための取組を行いました。
- ・放課後子ども教室については、名張、川西・梅が丘、青蓮寺・百合が丘、すずらん台、桔梗が丘、錦生地域の6教室8小学校区で実施されており、企画段階から情報交換などに努め、さまざまな活動を通して子どもの放課後活動を支援しました。

### <行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

・子どもたちの見守りをはじめ、青少年健全育成の取組は、市民団体や社会教育団体、地域、関係機関等との協力・連携なくしては成り立たない取組であり、高い成果が上げられているのは、関係の皆様のボランティアによるところが非常に大きくなっています。  
 ・放課後子ども支援事業は、地域づくり組織が主体となり取り組んでいる事業です。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 4 事業)

**Do**

**Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
			2013 (H25)	2014 (H26)					
1161	放課後子ども支援事業	文化生涯学習室	733	1,472	B	実践している	継続(拡大)	B	A
1170	成人式行事経費	文化生涯学習室	210	140	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
1171	青少年健全育成事業	文化生涯学習室	800	337	B	実践している	継続(現行)	B	A
3078	青少年健全育成事業補助金	文化生涯学習室	228	228	B	実践している	継続(現行)	B	B
合計(単位：千円)			1,971	2,177					
小計(うち、一般会計分)			1,971	2,177					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

**Check**

<b>評価</b>
計画どおり事業推進
<b>成果・評価理由</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年健全育成事業は、青少年育成市民会議の活動が年々充実しており、今後も関係団体・関係機関との連携を維持しながら、事業を継続していきます。</li> <li>・地域ぐるみで子どもを守る取組として、「子どもを守る家」や、名張市青少年育成市民会議、青少年育成推進員が中心となって活動している「名張少年サポートふれあい隊」のパトロール等、青少年補導センターと連携して、非行や犯罪から子どもを守る体制が整ってきています。</li> <li>・放課後子ども教室については、平成26年度から新たに桔梗が丘の3小学校区と錦生地区で開設され、6教室8小学校区で実施されています。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

・事業推進にあたっては、学校、家庭や地域づくり組織、関係団体との連携を十分に行い、質を重視した取組内容を検討し、協働して取組を進めます。  
 ・青少年補導センターにおいては、引き続き校外生活指導連絡協議会を組織し、情報の収集・集約を行うとともに、相談機関打ち合わせ会や、要保護児童対策及びDV対策地域協議会との連携により、青少年の状況把握と、青少年に対する補導・指導を行います。  
 ・放課後子ども教室は、子どもたちが体験学習を通じて、仲間や地域の人達とのつながりを感じることでできる事業であり、今後も未実施地区への開設を促進します。  
 ・近年、中学生、高校生や大学生などによるボランティアに対するニーズが高まっています。今後も引き続き、ジュニアリーダー養成講座等を開催し、ボランティアに関する基礎知識の習得と、活動の機会を提供します。